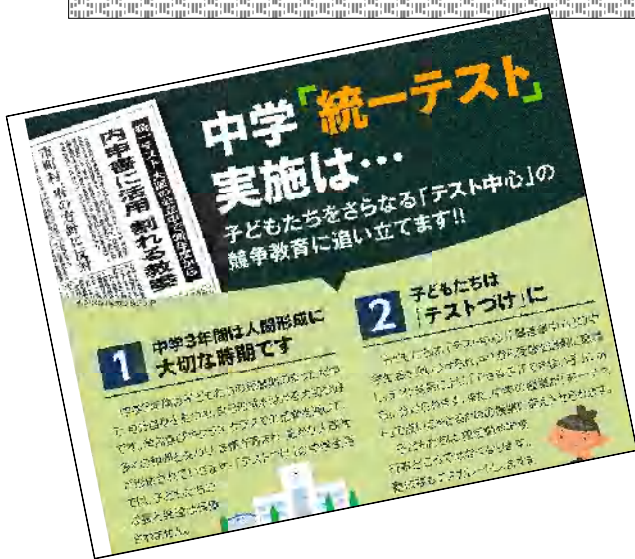


# とよなか

子ども達  
の豊か  
な成長  
のため  
に皆で  
力を合  
わせま  
しよう  
!

教え子を再び戦場に送るな！ 2014年7月9日発行NO. 527

## こりゃヒドイ！ ここまで子どもたちを追いこむ？ 序列化、さらなる受験競争激化 高校入試に加点？ 「統一テスト」



### 実施に反対し、撤回求める 署名・運動を広げよう

大阪府教育委員会は2015年1月に中学「統一テスト」を実施することを決めました。

対象はすべての中学1年生・国・数・英の3科目、中学2年生・国・数・英・社・理の5科目。

府教委は学力向上のためと言っていますが、この「統一テスト」は「学力が成績につながり、高校

入試の「内申書」の直接反映させることが考えられています。

府内全域の点数ごとの分布人数も公表されることになっており、中学1年・2年の子どもたちがそれぞれ1番から7万番までランク付けされ、府内中学校が1番から463番まで、府内市町村が1番から43番まで序列化されます。

高校受験の評価に結び付く可能性がある「統一テスト」を中学1年から実施することで、中学校生活の早い時期から高校受験を意識し「テストでいい点数を取ることに」「順位を上げ得ることに」関心が集まるおそれがあります。

中学校3年間を通じた子どもたちの成長と発達や、学びに大きなひずみが生じると言わなくてはなりません。

### 市町村教育長も

「統一テスト」実施決定前におこなわれた府教委と市町村教育委員会教育長との意見交換会でも、「実施に反対」など反対や懸念の声が出されています。

### 全国でも例がない

失敗済みのテスト  
神奈川県では、行われていた同様のテストを長年の議論の結果、廃止（97年）

理由として、結果で進路の希望を失い、学ぶ目標が持てなくなり、子どもたちの学習意欲が減退したこと。また、部活動への参加が大幅に減少、中学生活に大きなひずみを残すとの心配の声が出されたからです。

### 教職員が知り、保護者に、子どもたちに知らせよう

子どもと教育・文化を守る大阪府民会議が来年の中学「統一テスト」は実施しないことを求めて署名を作成しています。

# 学力調査の危険

国際学力調査（PISA）の調査をおこなっているのは経済協力開発機構（OECD）です。

日本でもこの十年あまり暗記型ではなく「PISA型」の学力をと言われてきました。PISA調査の順位の低下を理由に「教育危機」が叫ばれて「教育改革」が行われている現実があります。

アメリカの教育学者が発起人となりPISAディレクター（統括者）に公開書簡を送りました。

書簡はPISAによる各国順位付けがもたらす否定的な結果や、日本も含めて各国で実施されて

いる共通テストの過熱化に懸念を示しています。さらに「教育の計測できる狭い面」だけを強調していることを指摘し、「身体的、道徳的、市民的、芸術的な発達といった計測しえない、または計測の難しい教育対象から関心がはなれて」しま

うことで、教育とは何かという想像力を「危険なほどに狭めた」と指摘しています。

「規格化された狭い尺度により、教育の伝統や文化が持つ多様性に悪影響をおよぼす」という文書に、世界的な規模で賛同の署名が集まっています。賛同者が世界の研究者を中心に2千名をこえ、英紙ガーディアンでも報道され言語学者ノーム・チョムスキー氏など賛同が広がっています。

PISAを含めて、規格化された共通テストで測れるのは、能力のごく一部です。子どもの多様な可能性の芽を序列化「テスト」によって失うものは測り知れませ



【署名サイト】  
<http://oecdписаletter.org>  
 【日本語訳】  
 民主教育研究所内サイト

# ちょっと待った！ 世界でPISA学力調査に疑問の声

## PISA（国際学力調査）

義務教育で学んだ知識や技能を実生活で活用する力を評価するとして、経済協力開発機構（OECD）が2000年から3年ごとに実施。15歳を対象に「数学的応用力」「科学的応用力」「読会力」を計測し、2012年は加盟国以外の国を含む65カ国・地域の順位づけをしている。

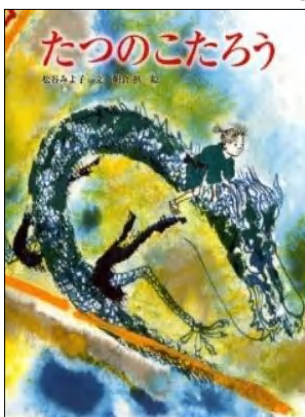
先進国を中心とした経済機関がおこなうPISA調査は、子どもの幸福や権利の追求ではなく、先進国の経済発展を持続させる人的資源の確保を目的にしています。

## 子どもたちに読んであげたい本

『龍の子 太郎』 松谷みよこ著

古典的な物語ですが、「一粒は千粒になあれ、千粒は万粒になあれ」と願って種をまくやせた土地に暮らすお百姓たちの願いが龍の子太郎の冒険の根底に流れていて、読み聞かせをするたびに胸を打ちます。子供達も給食準備のときの読み聞かせをとて、楽しみにもしてくれました。

奥村 登志美



講談社版 絵本より